



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年11月11日

上場会社名 細谷火工株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4274 URL <http://www.hosoya-pyro.co.jp>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 細谷 穰志
 問合せ先責任者（役職名） 経理部長（氏名） 浜中 綱雄 (TEL) 042-558-5111
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	626	2.0	85	10.5	84	11.0	54	6.8
27年3月期第2四半期	614	△14.4	77	△42.9	75	△43.7	51	△37.9
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
28年3月期第2四半期	13.59		—					
27年3月期第2四半期	12.73		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	3,111	2,006	64.5
27年3月期	3,102	1,998	64.4

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 2,006百万円 27年3月期 1,998百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	6.00	6.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,379	△12.2	116	△45.2	111	△46.6	69	△29.9	17.32
	~1,685	~7.3	~215	~1.8	~206	~△0.9	~128	~30.2	~32.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

業績予想につきましては、火工品業界を取り巻く環境が厳しく、適切な予想の開示が困難であるためレンジ形式で表記しております。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	4,032,000株	27年3月期	4,032,000株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	25,490株	27年3月期	25,490株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	4,006,510株	27年3月期2Q	4,007,246株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四期決算短信の開示時点において、四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、中国経済の減速傾向によって株式市場では世界同時株安が起こり、その後不安定な株価状況が続く中、国内では異常気象による自然災害が頻発し、食料品を中心に物価が上昇傾向にあることから、総じて景気の先行きが不透明な状況であります。

このような状況の下、当社は期初より災害時に使用できる民間向け救難用火工品のセールス・プロモーション活動を展開し、販売増加を目指しているところであります。

当第2四半期累計期間の売上高につきましては、主力の火工品事業において、防衛省向け火工品はほぼ期初の計画通りの売上高となりましたが、民間向け火工品の一部が受注減となり前年同期より減少となるかと思われましたが、火工品の評価試験や燃焼処理の受注を受け、賃貸収入も含め前年同期に比べ12百万円の増収となり、原価低減効果もあって利益面においても増益となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高626百万円（前年同期比2.0%増）、営業利益85百万円（前年同期比10.5%増）、経常利益84百万円（前年同期比11.0%増）、四半期純利益54百万円（前年同期比6.8%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 火工品事業

当第2四半期累計期間の火工品事業の売上高は、防衛省向け火工品は計画通りの受注となりましたが、一部民間向け火工品に受注減があり、火工品の評価試験や燃焼処理などの受注増で補い、売上高は548百万円（前年同期比1.7%増）となりました。

セグメント利益は、58百万円と前年同期と比べ10百万円（22.3%増）増加しました。

② 賃貸事業

当第2四半期累計期間の賃貸事業の売上高は、火薬庫の賃貸先増加などにより78百万円（前年同期比4.0%増）となりました。

セグメント利益は46百万円と前年同期と比べ、わずかに（1.2%増）増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間の財政状態につきましては、総資産3,111百万円（前事業年度末比8百万円増）負債の部合計1,104百万円（前事業年度末比0百万円増）、純資産の部合計は2,006百万円（前事業年度末比8百万円増）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、前回発表（平成27年8月10日「平成28年3月期第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）」）の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	777,774	708,606
受取手形及び売掛金	292,817	207,615
商品及び製品	23,132	29,063
仕掛品	106,428	242,695
原材料及び貯蔵品	133,279	191,389
その他	28,817	37,512
流動資産合計	1,362,249	1,416,884
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	301,961	291,078
土地	1,041,127	1,041,127
その他(純額)	152,392	139,426
有形固定資産合計	1,495,481	1,471,633
無形固定資産	46,727	46,450
投資その他の資産	198,081	176,468
固定資産合計	1,740,290	1,694,553
資産合計	3,102,539	3,111,437
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	59,864	44,921
短期借入金	517,288	613,992
未払法人税等	51,337	29,693
賞与引当金	38,418	39,808
その他	138,724	99,266
流動負債合計	805,632	827,682
固定負債		
長期借入金	35,020	28,024
退職給付引当金	68,143	70,529
役員退職慰労引当金	47,229	51,395
製品保証引当金	49,253	44,287
資産除去債務	9,342	9,342
その他	89,249	73,313
固定負債合計	298,237	276,892
負債合計	1,103,870	1,104,574

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	201,600	201,600
資本剰余金	18,121	18,121
利益剰余金	1,702,575	1,732,997
自己株式	△11,516	△11,516
株主資本合計	1,910,780	1,941,202
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	87,888	65,660
評価・換算差額等合計	87,888	65,660
純資産合計	1,998,669	2,006,862
負債純資産合計	3,102,539	3,111,437

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	614,234	626,249
売上原価	396,104	394,394
売上総利益	218,130	231,855
販売費及び一般管理費	140,913	146,559
営業利益	77,217	85,296
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	1,229	1,508
雑収入	1,420	1,229
営業外収益合計	2,651	2,740
営業外費用		
支払利息	2,338	2,118
休止固定資産関係費用	1,691	1,730
雑損失	147	131
営業外費用合計	4,177	3,980
経常利益	75,691	84,055
特別利益		
保険差益	3,946	—
特別利益合計	3,946	—
特別損失		
固定資産除却損	—	0
役員退職慰労金	—	1,000
特別損失合計	—	1,000
税引前四半期純利益	79,637	83,055
法人税、住民税及び事業税	29,580	27,769
法人税等調整額	△958	824
法人税等合計	28,621	28,594
四半期純利益	51,016	54,460

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	79,637	83,055
減価償却費	32,075	27,923
受取利息及び受取配当金	△1,231	△1,510
支払利息	2,338	2,118
売上債権の増減額(△は増加)	△14,210	85,067
たな卸資産の増減額(△は増加)	△154,866	△200,308
仕入債務の増減額(△は減少)	△16,287	△14,943
賞与引当金の増減額(△は減少)	557	1,389
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,686	4,166
製品保証引当金の増減額(△は減少)	2,021	△4,965
未払消費税等の増減額(△は減少)	△80	△23,674
その他	△40,431	△17,934
小計	△107,791	△59,616
利息及び配当金の受取額	1,231	1,510
利息の支払額	△2,575	△2,318
法人税等の支払額	△20,160	△49,892
営業活動によるキャッシュ・フロー	△129,296	△110,317
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△36,505	△7,856
無形固定資産の取得による支出	-	△652
投資有価証券の取得による支出	△378	△393
投資活動によるキャッシュ・フロー	△36,883	△8,903
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	500,000	600,000
短期借入金の返済による支出	△500,000	△500,000
長期借入金の返済による支出	△28,660	△10,292
リース債務の返済による支出	△640	△470
自己株式の取得による支出	△176	-
配当金の支払額	△23,683	△23,718
建設協力金の返還による支出	△15,465	△15,465
財務活動によるキャッシュ・フロー	△68,626	50,053
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△234,806	△69,167
現金及び現金同等物の期首残高	719,861	777,774
現金及び現金同等物の四半期末残高	485,054	708,606

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	火工品事業	賃貸事業	計	
売上高	539,193	75,041	614,234	614,234
セグメント利益	47,526	46,367	93,894	93,894

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	93,894
全社費用(注)	△16,676
四半期損益計算書の営業利益	77,217

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	火工品事業	賃貸事業	計	
売上高	548,221	78,028	626,249	626,249
セグメント利益	58,102	46,926	105,029	105,029

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	105,029
全社費用(注)	△19,733
四半期損益計算書の営業利益	85,296

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。